

# 呼吸器外科

## 1. 概要

心臓と食道、乳がんを除く胸部疾患を対象としている。主対象である肺癌は、死因の第1位で増加の一途をたどっている。ヘビースモーカーの多かった団塊の世代が、肺癌好発年齢の中心を占め、今後しばらく減少する気配は見られない。

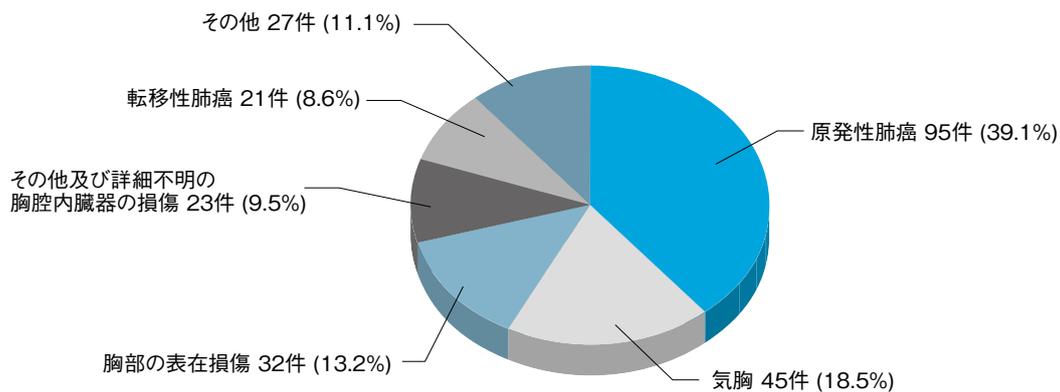
近年では胸腔鏡を用いて開胸創をより小さく、手術侵潤を軽減することで、標準的な肺癌手術でも、手術前日の入院から退院まで5から7日間の治療が可能となっている。残念ながら、定期健診を受けずに進行癌となってから来院されるケースもあり、この場合はすでにリンパ節や他臓器に転移していることも多く、再発の危険が増すばかりか抗癌剤投与や放射線治療の追加が必要となり、経済面や治療時間においても負担が大きくなる。したがって早期発見のため、無症状のうちに受ける住民健診等による定期的なスクリーニングが極めて重要である。

毎週定期的に、呼吸器内科・放射線科と合同カンファレンスを行って、個々の症例に関して治療方針を検討しており、症例ごと病状に適した治療が行えるよう心がけている。

(部長 成田 久仁夫)

## 2. 新規登録疾患

総数：243件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
原発性肺癌	気管支及び肺の悪性新生物, 気管支又は肺, 部位不明	93	C349
気胸	その他の自然気胸	32	J931
	その他の気胸	10	J938
胸部の表在損傷	胸部の挫傷	32	S202
その他及び詳細不明の胸腔内臓器の損傷	外傷性血気胸	9	S2720
	外傷性気胸	4	S2700
転移性肺癌	肺の続発性悪性新生物	21	C780

### 3. 活動報告

#### (1) 患者状況

年間外来患者数 2,625人 年間外来新患者数 338人  
年間入院患者数 2,394人 年間入院新患者数 208人

## 学会発表（医局）

### <呼吸器外科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	胸腔ドレナージによる肺貫通傷の一例	筆頭演者	坪内 秀樹	第35回日本呼吸器外科学会総会・学術集会	千葉市	2018/5/18	
2	肝損傷を伴う両側胸部刺傷に対する両側開胸修復術の経験	筆頭演者	坪内 秀樹	第61回関西胸部外科学会学術集会	名古屋市	2018/6/21	
3	横隔神経合併切除併施胸腺全摘術後遠隔期に呼吸不全をきたし、横隔膜縫縮術を施行した1例	筆頭演者	坪内 秀樹	第59回日本肺癌学会学術集会	東京都	2018/12/1	

## 座長・司会（医局）

### <呼吸器外科>

No.	座長・司会	演題名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	座長	一般演題	成田久仁夫	第28回三河肺腫瘍研究会	安城市	2018/11/16	
2	座長	一般演題(ポスター)77 症例報告(肺(良性腫瘍))3	成田久仁夫	第59回日本肺癌学会 学術集会	東京都	2018/11/30	